



禅の里

門前東小学校だより

令和3年3月2日 第11号

言葉のチカラ

門前東小学校 校長 浅見 淳一

古来日本には「言霊信仰」というものがあり、古代の人々は、「言葉に霊力が宿る」と信じていたそうです。「美しい心から生まれる正しい言葉は、その言葉通りの良い結果を実現し、逆に、邪悪な心から生まれる忌み言葉は、災いをもたらす。」のです。



2月24日(水)、横田幸子さんを講師にお迎えし、4～6年生で第2回人権集会を行いました。横田さんは、ニュースキャスター等テレビの仕事をした後、現在は、各地の学校を訪問し、「言葉の力」をテーマに講演されているようで、まさしくこの日も、そのテーマでした。通常は5年生以上にしてお話とのことでしたが、4年生もしっかり理解してくれました。

誰かに温かい言葉をかけられたら、どんな人でも嬉しくなり、元気になります。このように、言葉には魔法の力があります。それを横田さんは、「愛の言霊」と表現しています。言葉には、「チカラ」が宿っているのです。



逆に、冷たい言葉をかけられたら、どんな人でも悲しくなり、元気がなくなります。人は、自分の痛みには「敏感」だけど、他人を傷つけていることには「鈍感」です。



言葉は、簡単に「刃」にも変貌するのです。

横田さんは、だからこそ、相手に言葉を伝える時には、「会話は心と心のキャッチボール」であるということをお忘れなほしと話されました。そして、実際に児童10名にキャッチボールをしてもらい、上手だったペアにその秘訣を聞きました。それは、まさしく、人に対する時の言葉づかいで大切なことと全く同じでした。

「きく」は、「聞く」「聴く」「訊く」の3つがあると分かりました。これからも、「みんな違ってみんないい」ということを意識して、自分が言われて嬉しい光の言葉を使おうと思いました。(6年 Kさん)



翌日、1～3年生も、担任の先生から、講演内容を、児童の実態に応じて分かりやすく教えてもらいました。横田幸子さん、本当にありがとうございました。

これまでお伝えしてきたように、門前東小学校では人権教育に力を入れています。先生方と児童たちとで学ぶことも多くありますが、地域の方々にご支援いただいで学ぶことも重要だと考えています。そしてまた、今回のように、外部講師の力を仰ぐこともあります。

12月に招聘予定だった大阪の神野ちどり先生が、緊急事態宣言の終了を待って、ようやく今月の10日(水)においでいただけることになりました。その日は、第3回人権集会と児童帰宅後の職員研修会を行います。「みんなが笑顔の門前東小学校」の目標に向け、児童たちはもちろんのこと、職員にも多くのことを学んでほしいと期待しています。

3月の予定

日	曜	学校行事
1	月	
2	火	スピードウォーク教室5年
3	水	第4回PTA役員会
4	木	
5	金	
6	土	ノーゲームデー
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	第3回人権集会(神野ちどり氏の講演)
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	ノーゲームデー
17	水	卒業式予行
18	木	
19	金	卒業式
20	土	春分の日
21	日	
22	月	6年生合同学習会①
23	火	6年生合同学習会②
24	水	修了式、離任式
25	木	春休み(～4月6日)
26	金	ノーゲームデー
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	



GIGAスクール構想

今月中に、児童全員にクロームブックが貸与されます。クロームブックは、従来のWindowsOSとは違い、ChromeOSを使っているノートパソコンです。ChromeOSとは、アンドロイドスマホのAndroidOSと同じく、Googleが作ったOSです。我々職員より、きっと児童たちの方が、あっという間に上手に使いこなすことができるようになるでしょう。

ちなみに職員は、2月4日に、県教員総合センターから専門員をお招きし、学習会を行いました。とても難しかったです。(右写真は、先日届いた職員用のクロームブックです。児童用のものと同じです。)



※ 第10号の「ヤマメ放流」の記事で間違いがありました。放流した川を「二又川」と書きましたが、正しくは「八ヶ川」です。訂正させていただきます。申し訳ありませんでした。

6年生を送る会

2月18日、座席の間隔を空ける、寒くても窓を開けて換気する、発表や挨拶の時間を短縮する等、できる限りの感染予防を徹底し、無事6年生を送る会を行うことができました。

「6年生の入場」で、6年生を送る会が始まりました。5年生が笛で「威風堂々」を演奏し、迎えてくれました。



プログラム2番

2年「小ぎつね」

劇の中で、劇で何をするか話し合うというお話。一人一人のパフォーマンスが秀逸でした。「小ぎつね」の合唱も、可愛らしい動作と共に声を揃えて歌い、素敵でした。



プログラム3番 1年「わらしべ長者」

長台詞も何のその。楽しい音読劇でした。5つの場面ごとに主人公が入れ替わる離れ業をやったのけました。



プログラム4番

3・4年「能登麦屋節」

これまで学習したことを詳しく発表してくれました。しっかりしたプレゼンと演技で、分かりやすかったです。



プログラム5番 5年「門前東小学校のヒーロー」

大きな声で話し、さすが5年生でした。アンパンマンもヒーローだけど、本校のヒーローと言えば、当然6年生！



プログラム6番

2～5年「鼓笛演奏」

本校にとって初めて、2年生も演奏してくれました。5年生を中心に、心が一つになった見事な演奏でした。



プログラム7番 職員「宿命」

児童の演奏の後では、正直、厳しかったです。でも、頑張ったんですよ！



プログラム9番

6年「Our best memories」

6年間の思い出の寸劇の後、一人一人自分の最高の思い出を英語で話したり、大切にしている言葉を発表したりしました。いい6年間だったんですね。



保護者の皆様。当日は、本当に寒い中、ご来校いただき、誠にありがとうございました。子供たちの発表はいかがでしたか。外の寒さを吹き飛ばす児童の熱演に、楽しんでいただけたことと思います。今後も、本校の教育活動へのご支援を、よろしく願いいたします。

今回は、練習で、マスクをしながらも、観ている人にしっかり声が届けられるように指導してきました。児童には苦しい思いをさせたと思います。早く、この状況が改善されてほしいです。来年の会では、児童がマスクを外し、気持ちよく声を出せるよう願っています。

保育所との交流

2月8日、1年生が、4月に本校に入学するくしひ保育所の松組さん7名を招待し、「おまねき会」を行いました。昨年度までは、ともに保育所で過ごしていた仲。あっという間に緊張も解けました。昨年度の担任の中村先生も、久しぶりの再会を喜んでくれました。



はじめに、歌、ハンドベル演奏、おちゃらかほい、貨物列車をしました。そして、学校案内、プレゼント渡し、感想発表と続き、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

松組の皆さん、4月7日には、門前東小学校に、笑顔で入学して下さいね。児童・職員全員で待ってます。

本の貸し出し体験

2月12日、2年生が、門前図書館に行き、本の貸し出しを体験しました。児童たちは、借りる役と貸し出す役を交代で体験。図書館の仕事への理解を深めました。



この日は新聞2社の取材もあり、翌朝には早速、北陸中日新聞にて紹介されました。(右写真が、新聞記事の写真です。) さあ皆さん、これからどんどん門前図書館に行き、いい本をたくさん借りましょう。

市学力調査

12月に、県基礎学力調査(5年)、市学力調査(全学年)を行いました。教育懇話会の際に、県基礎学力調査の結果についてお伝えしましたが、このほど市学力調査の結果が届きましたのでお伝えします。1～3年生は国語・算数、4年生は加えて社会・理科、5・6年生はさらに加えて英語Aも行いました。

1年生は、国語が概ね良好でした。算数も概ね良好でしたが、「長さ・かさ」、「20までの数」に課題がありました。

2年生は、算数が概ね良好でした。国語は、「話を聞きとる」、「説明文を読みとる」に課題がありました。

3年生は、国語が大変良好でした。算数は概ね良好でしたが、「たし算・ひき算」、「長さ・重さ」に課題がありました。

4年生は、算数・社会・理科が大変良好でした。国語も大変良好でしたが、「漢字を書く」に課題がありました。

5年生は、国語・算数・理科・英語Aが大変良好でした。社会は概ね良好でしたが、「日本の食料生産」に課題がありました。

6年生は、国語・社会・理科が大変良好で、算数・英語Aが概ね良好でした。

現在、ドリルタイムなどの時間を使って、課題解決に向けて取り組んでいます。来年度の全国学力調査・県基礎学力調査は5月です。それを目標に、しっかり頑張ります。